

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

《試料・情報の利用目的及び利用方法》	●研究の名称 椎体骨折地域連携パスのデータベース構築に関する研究
	●研究の対象 本学及び共同研究機関において、2023年4月1日以降に椎体骨折と診断され、浜松椎体骨折地域連携パスを用いて治療を受けられた方を対象とします。
	●研究の目的 この研究の目的は、椎体骨折に関するデータベースを作り上げることです。近年、高齢化も進んでおり、骨粗鬆症に関連した椎体骨折を受傷する患者が増えてきています。特に一度骨折すると数年以内に他部位の二次骨折を生じやすいです。そのため骨折後の二次骨折予防に対する治療が大切です。患者さんを中心として地域の医療機関が役割分担を行い、情報共有する地域連携パスの重要性は認識されていますが、複数の医療機関にまたがる地域連携パスの診療データの収集と解析を十分に行うに至っておらず、地域連携パスの問題点の抽出と改善を行うために、椎体骨折データベースの構築がきわめて重要です。
	●研究の期間 研究機関の長による実施許可日から2033年3月31日
	●他の機関に提供する場合には、その方法 データの提供は、浜松医科大学整形外科に設置した浜松椎体骨折地域連携パス事務局に電子メールもしくはFAX送信もしくは郵送し、個人を特定する情報は削除し、パスワードをかけ、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。特定の個人を照合するための情報は、研究責任者・研究分担者が保管・管理します。
《利用し、又	●研究に使用する試料・情報

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

は提供する試料・情報の項目》	情報：病歴、治療歴、副作用等の発生状況等
《利用する者の範囲》	●機関名および責任者名 浜松医科大学 有馬秀幸 浜松医療センター 岩瀬 敏樹 聖隷三方原病院 吉田 正弘 浜松赤十字病院 荻原 弘晃 浜松労災病院 中山 憲 浜松南病院 院長補佐 梅原 慶太 浜松市リハビリテーション病院 町田 晴子 豊田えいせい病院 副院長 松本 博 袋井市立聖隷袋井市民病院 望月 亮 すずかけセントラル病院 森本 祥隆 常葉大学リハビリテーション病院 天野 麻美 西山病院 中村 秀範 浜北さくら台病院 大村久美子 浜松北病院 小松裕明 藤野整形外科医院 藤野 圭司 たく整形外科医院 林 卓司 加藤整形外科医院 加藤 隆 やまうち整形外科 山内 秀樹 伊藤整形外科医院 伊藤 喜章 ふじわら整形外科 藤原 敏弘 りゅう整形外科 鈴木 隆辰 やまだ整形外科 山田 秀一 ゆいゆいクリニック鈴木 太郎 みやもと医院 宮本 繁仁
《試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称》	浜松医科大学 次世代創造医工情報教育センター 有馬秀幸
《試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止	あなたの試料または情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下《問い合わせ先》をご確認ください

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

（受付方法含む）≫	さい。
≪資料の入手または閲覧≫	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。
≪情報の開示≫	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。
≪問い合わせ先≫	〒432-8580 浜松市中央区富塚町 328 浜松医療センター 部署名： 整形外科 担当者： 岩瀬敏樹 TEL： 053-453-7111